

認知症の人と家族の 一体的支援プログラム 学びあいプラットフォーム



令和3年度老人保健事業「認知症の当事者と家族を一体的に支援する支援プログラムのあり方に関する調査研究事業」の成果物より作成

令和4年より地域支援事業に追加された「**認知症の人と家族への一体的支援事業**」です

現在、全国約350の市町村自治体で実施・計画されています（2022年度厚労省集計より）

1993年オランダのアムステルダムで「ミーティングセンターサポートプログラム」は生まれ、2020年から日本でモデル事業が始まりました（令和3年度老人保健事業「認知症の当事者と家族を一体的に支援する支援プログラムのあり方に関する研究」）。

そして、2022年度からは、市町村の地域支援事業（認知症施策総合支援事業）の一つに位置付けられました。

「**学びあいプラットフォーム**」は、「そもそも一体的支援事業（以下ミーティングセンター）とは何か？」という講義をはじめ、ミーティングセンターに取り組んでいる各地域の実践者が立ち上げや運営についての発表や意見交換を行う場です。

今回の企画は2つの性格をもっています。

1つ目「**ミーティングセンターの真価を学び直すシリーズ**」は、ミーティングセンターの必要性、地域で共に実践するためのプレイヤー探し、そして、PDCAと評価を主に学んでいくプログラムです。

2つ目の「**始め方、進め方シリーズ**」では、今から始めようとしている方々に有効なシリーズです。「どのようなきっかけで始まったのか」「誰とどのような進め方をしているのか」等、気楽な意見交換をしながら進めていきます。

共 催：認知症介護研究・研修仙台センター
MC学びのプラットフォーム

令和5年度 学びあいプラットフォーム スケジュール

令和4年より地域支援事業に追加された「認知症の人と家族への一体的支援事業」の具体的な企画運営方法や体制整備について学びあう機会を目指した研修を企画しました。

	日時	内容	スピーカー
1	9月22日 (金) 14時00分～15時30分	「なぜ、いまミーティングセンターなのか」 ～認知症カフェ、ピアサポート等との違い～ ～本年度のプログラム説明～	矢吹知之さん 堀田聡子さん
2	10月18日 (水) 14時00分～15時30分	ミーティングセンターの 真価を学び直す I ～行政との連携～	いわき市、大分市
3	11月14日 (火) 18時30分～20時00分	始め方と進め方 I ～どのように定着を目指すか？～	大牟田市、飯塚市
4	12月12日 (火) 14時00分～15時30分	ミーティングセンターの 真価を学び直す II ～新たに始める～	長岡市、射水市
5	1月9日 (火) 18時30分～20時00分	始め方と進め方 II ～毎回の活動の考え方～	品川区、宇治市
6	2月15日 (木) 14時00分～15時30分	ミーティングセンターの 真価を学び直す III ～行政との連携と場所～	福岡市、豊島区 コメント1：厚生労働省 認知症施策・地域介護推進課 コメント2：堀田聡子さん
7	3月12日 (火) 18時30分～20時00分	始め方と進め方 III ～本人・家族にどのように伝えていくか～	北広島市、仙台市

※ミーティングセンターとは地域支援事業「認知症の人と家族への一体的支援事業」をモデル事業で実施した際の愛称です。この活動の名称については自由に決めることができます。

参加料 無料（当日直接ZOOMにお入りください）

定員300名（各回先着） 1ヶ月後アーカイブ配信あり（認知症介護研究・研修センターHP特設ページ）

○お問合せ先 is-sendai@dcnet.gr.jp

毎回、ZOOMをととしたオンラインミーティングとなります（事前の申込は不要です）

ご参加はこちらから直接→ **ミーティングID：920 2611 9155 パスコード：331769**